

表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アフリカの食糧問題 : ガーナ・ナイジェリア・タ ンザニアの事例
発行年	1996
出版者	アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00012919

アフリカの食糧問題

ガーナ・ナイジェリア・タンザニアの事例

細見真也
島田周平 著
池野 旬

アフリカの食糧問題

ガーナ・ナイジェリア・タンザニアの事例

細見眞也
島田周平 著
池野 旬

アジア経済研究所

アフリカの食糧問題

ガーナ・ナイジェリア・タンザニアの事例

ほそみ しんや
細見 眞也

1935年 京都府舞鶴市に生まれる
1959年 東京教育大学農学部卒業
現在 北海学園大学教養部教授
主 著 『アフリカの価値観：無文字社会の伝統思想と日本の教育』
(御茶の水書房 1990年)
『アフリカの農業と農民：ガーナの事例研究』(同文館 1992年)

しまだ しゅうへい
島田 周平

1948年 富山県高岡市に生まれる
1971年 東北大学理学部卒業
現在 東北大学大学院理学研究科教授
主 著 『地域間対立の地域構造：ナイジェリアの地域問題』(大明堂 1992年)

いけの じゅん
池野 旬

1955年 大阪府南河内郡に生まれる
1978年 東京大学経済学部卒業
現在 アジア経済研究所地域研究部職員
主 著 『ウカンパニ：東部ケニアの小農経営』(アジア経済研究所 1989年)

—執筆順—

アフリカの食糧問題

—ガーナ・ナイジェリア・タンザニアの事例—

研究双書 463

1996年3月21日発行◎

著 者 細見眞也・島田周平・池野 旬

発行所 アジア経済研究所
東京都新宿区市谷本村町42 電話(3353)4231代

印刷所 株式会社 スギタ

ISBN 4-258-04463-6



研究双書 No.463

細見眞也・島田周平・池野 旬『アフリカの食糧問題
——ガーナ・ナイジェリア・タンザニアの事例——』

Afurika no Shokuryō-mondai: Gāna Naijeria Tanzania no Jirei

(Food Problems in Africa: Case Studies of Ghana, Nigeria, and Tanzania)

by

Shin'ya HOSOMI, Shūhei SHIMADA, Jun IKENO

Contents

Introduction (Shin'ya HOSOMI, Shūhei SHIMADA, Jun IKENO)

Chapter 1 Indigenous Mixed-Cropping and Food Problem in Ghana
(Shin'ya HOSOMI)

Chapter 2 The Influence of Rapid Economic Change on Food Production System
in Nigeria
(Shūhei SHIMADA)

Chapter 3 Food Problem in Tanzania Caused by Official Maize Marketing System
(Jun IKENO)

[Kenkyu Soshō (IDE Research Series) No.463]

Published by the Institute of Developing Economies, 1996
42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

目 次

まえがき

第1章 ガーナの食糧問題と混作農法	細見 眞也	3
はじめに		3
第1節 持続的農法と近代農法		5
1. 持続的農法とはなにか		5
2. 近代科学に対する批判：科学的作物育種法の事例		10
第2節 持続的農業とアフリカの伝統的焼畑農業		17
1. 焼畑農業の環境保全機能		19
2. 混作農法の持続性と食糧の自給性		23
第3節 食糧問題と農業・食糧政策		32
1. 食糧需給の現状		32
2. 農家の自給的性格		36
3. 農業・農法の近代化政策と問題点		44
おわりに		50
第2章 ナイジェリアの経済変化と 食糧生産構造変化	島田 周平	63
はじめに		63
第1節 食糧生産の推移と農業政策		65
1. 食糧生産論の研究動向概観		66

2.	1974年以前の食糧生産と農業政策	69
3.	1970年代後半—80年代前半の食糧生産と農業政策	72
4.	1980年代後半以降の食糧生産と農業政策	81
第2節	村落調査の分析視角	85
1.	ポリティカル・エコロジー論	85
2.	脆弱性論	86
3.	筆者の分析視角	88
第3節	エビヤ村の労働力移動の変化	90
1.	エビヤ村の概況	90
2.	調査方法	92
3.	世帯主の職業	94
4.	1969年以前の労働力移動	95
5.	1970年代の労働力移動	101
6.	1980年代の労働力移動	103
第4節	エビヤ村の耕作経営形態の変化	108
1.	栽培作物	108
2.	農業の担い手：性別分業と若年労働力	110
3.	作付け様式	115
4.	農作業	123
5.	耕作形態の変化	132
第5節	非農業活動と耕作形態：	134
	エビヤ村のポリティカル・エコロジー	
1.	若者の求職活動	134
2.	農外活動と農作業時間の関係	138
	おわりに	139

第3章 タンザニアにおける食糧問題	池野 旬	151
—メイズ流通を中心に—		
はじめに		151
第1節 食糧問題の所在		158
1. 食糧生産の動向		158
2. メイズ流通量と流通経路		167
3. 都市化と食糧不足		175
第2節 公的流通制度の変遷		186
1. 公的流通制度整備期		188
2. 公的流通規制強化期		191
3. 公的流通制度縮小・解体期		197
第3節 流通自由化のもとでの都市食糧確保		201
1. 民間商人と市場流通		201
2. 都市農業の展開		213
おわりに		225